

平成14年度「地質調査技士」 (土壌・地下水汚染部門) 認定講習会 実施報告

総務委員会

日時：平成14年12月2日(月)～ 3日(火)
場所：ハーネル仙台

近年、土壌・地下水汚染が社会的な問題となってきました。政府では平成14年度に入り、「土壌汚染対策法」の制定、「不動産鑑定評価基準」の改正を行い、土壌・地下水汚染問題に対する法制度等の整備を急速に進めております。

このような背景から、土壌・地下水汚染に係る調査・補修事業の市場が飛躍的に拡大を見ることが予想され、より確実な市場として構築していく必要があります。全地連では、これらの業務に従事する現場技術者の育成・強化が必要であるとの認識から、平成16年度より現行地質調査技士の一部門(土壌・地下水汚染部門)として、新たに試験制度を導入することとしております。

現在の「地質調査技士」は、土質・地質・地盤・地下水等に関し一定の知識を有しており、かつ、現場でのボーリング・サンプリング等の技術・経験を有しております。全地連では平成14・15年度に限り、「地質調査技士」の資格を有する対象者に認定講習会を実施し、効果測定を含む受講完了をもって「土壌・地下水汚染部門」の登録を行うことにしました。

ここに、東北地区で実施された認定講習会の結果を報告します。

平成14年度を受講申込者は666名でしたが、会場等の関係で290名が受講可能となり、残りの方は平成15年度(6月の予定)に受講してもらうことになりました。また、欠席者が生じたため最終的には270名の受講となりました。講義の内容は右記のとおりです。

<第1日目>12月2日(月) 9:00～17:00

1. 土壌・地下水汚染問題の歴史と現状
 <講師：(協)地盤環境技術研究センター 西田道夫氏>
2. 環境一般、土壌・地下水汚染に関する関係法規
 <講師：(株)日さく 根岸 基治氏>
3. 汚染原因物質の基礎知識
 <講師：防衛大学校 小暮 啓二氏>
4. 作業の安全確保と周辺環境への安全配慮
 <講師：基礎地盤コンサルタンツ(株) 打木 弘一氏>
5. 土壌・地下水汚染調査の進め方
 <講師：国際航業(株) 笠水上 光博氏>

<第2日目>12月3日(火) 9:15～16:00

6. 土壌・地下水汚染に関するサイト調査手法
 <講師：応用地質(株) 大洞 輝雄氏>
7. 土壌・地下水汚染の修復工事の基礎知識
 <講師：(協)地盤環境技術研究センター 西田 道夫氏>

なお、講義終了後に効果測定のための試験(1時間)が実施されました。受講者は真剣に取り組まれ、無事終了したことを此処に報告致します。

